



Member of
United Nations
Educational, Scientific and
Cultural Organization



UNESCO
Associated
Schools



AKITA SDGs

朝風

教育目標 自立 貢献

～ 夢大きく 共に学び 新たな時代をつくる ～

令和4年度
学校報No.24

令和4年11月8日

大仙市立
大曲南中学校



※HP随時
更新しています

◇キリバスの中学生との交流（3年生）

10月26日（水）、ケンタロ・オノさんに仲介していただき、キリバスのセントルイス中学校2年生とのオンライン交流が実現しました。3年生は事前に日本の文化や風習などについて調べ、英語に翻訳して準備を整えてこの日に臨みました。キリバスの中学生も念入りに準備してこの交流会に備えたとのことでした。この交流会のメインは、気候変動についてお互いの考えや実行していることを共有し、自分たちが描く未来のために、今何ができるのかについて意見交換することでした。本校の生徒たちは、地球上で気候変動の影響の最も大きいキリバスの現状を、中学生の言葉で聞いて、遠く離れた日本で自分は何をしなければならないのか深く考えました。最後に佐藤美音さんが、AKT秋田テレビのインタビューに答えた「キリバスの生徒たちがいま考えていることをしっかり聞くことができ、自分たちの意見なども伝えることができたので良かった。住む所がなくなるとするのは自分たちも日本にいらなくなるのと同じこと。そういう状況にならないためにも頑張るって思うだけでなく、行動に移すというのも大事」との言葉が印象的でした。



当日の様子は、AKT秋田テレビの夕方のニュースで放映されました。そのYouTube動画は <https://www.youtube.com/watch?v=g9frRMioQ8U> で見ることができます。本校のホームページには、Zoomで録画した交流の全編もアップしています。ぜひご覧ください。

◇気候変動ミステリー授業（2年生）

10月26日（水）、2年生は「気候変動ミステリー授業」を行いました。未来のためのESDデザイン研究所の高橋敬子さんを講師に迎え、3つの事例と、様々な地球上の出来事のつながりを考えて図に表し、発表しました。

今日の授業を受けて、自分たちの班とは違う考え方や新しい発見をすることができたのでよかったです。ミステリーカードがたくさんあり、どのカードとつながりがあるのか考えるのは難しかったけど、班のみんなと協力することができたのでよかったです。地球温暖化は、いろいろな人や生物が困ってしまい軽い問題ではないと思うので、今日習ったことを家族に教えてあげたいと思いました。

富岡 愛李

私は授業を受けて、今世界中、日本中で起きていることと気候変動を結びつけて考えることができました。また、気温が1℃上昇しただけで世界中に影響がおよぶということは恐ろしいなと思いました。気候変動によって困っている人もたくさんいるけれど、原因を作っているのも人間だと思います。このことに気づいた人が、みんな行動に移していけば解決に近づくと考えました。

伊藤 綺奏



◇食品ロスについての学習（1年生）



10月26日（水）、1年生はこれまで取り組んできた「食」の学習から見出した「食品ロス」問題について調査するため、フードバンク秋田とイオンスタイル御所野店を訪問しました。日本では食品ロスが問題となっていますが、世界には飢餓に苦しんでいる人々もたくさんいます。また日本でも、相対的貧困が課題となっています。貧困や飢餓はSDGsの目標1と2に取り上げられ、解決すべき重要な課題となっています。1年生はグローバルな視点で捉えることができたでしょうか？

